

UD開発課

メンバー：齊藤美月 上村優奈 青島巧季

①UDを知ってもらおう、作る

障害福祉課の渡瀬様、車椅子友の会への
インタビュー



範囲が広すぎて難しい

②車椅子の方々

車椅子友の会→

周りの人の迷惑を考えてしまう、
困っている時は声をかけて欲しい

自分たち→

勇気が出ない、
声がかけれられない



車椅子の方々→

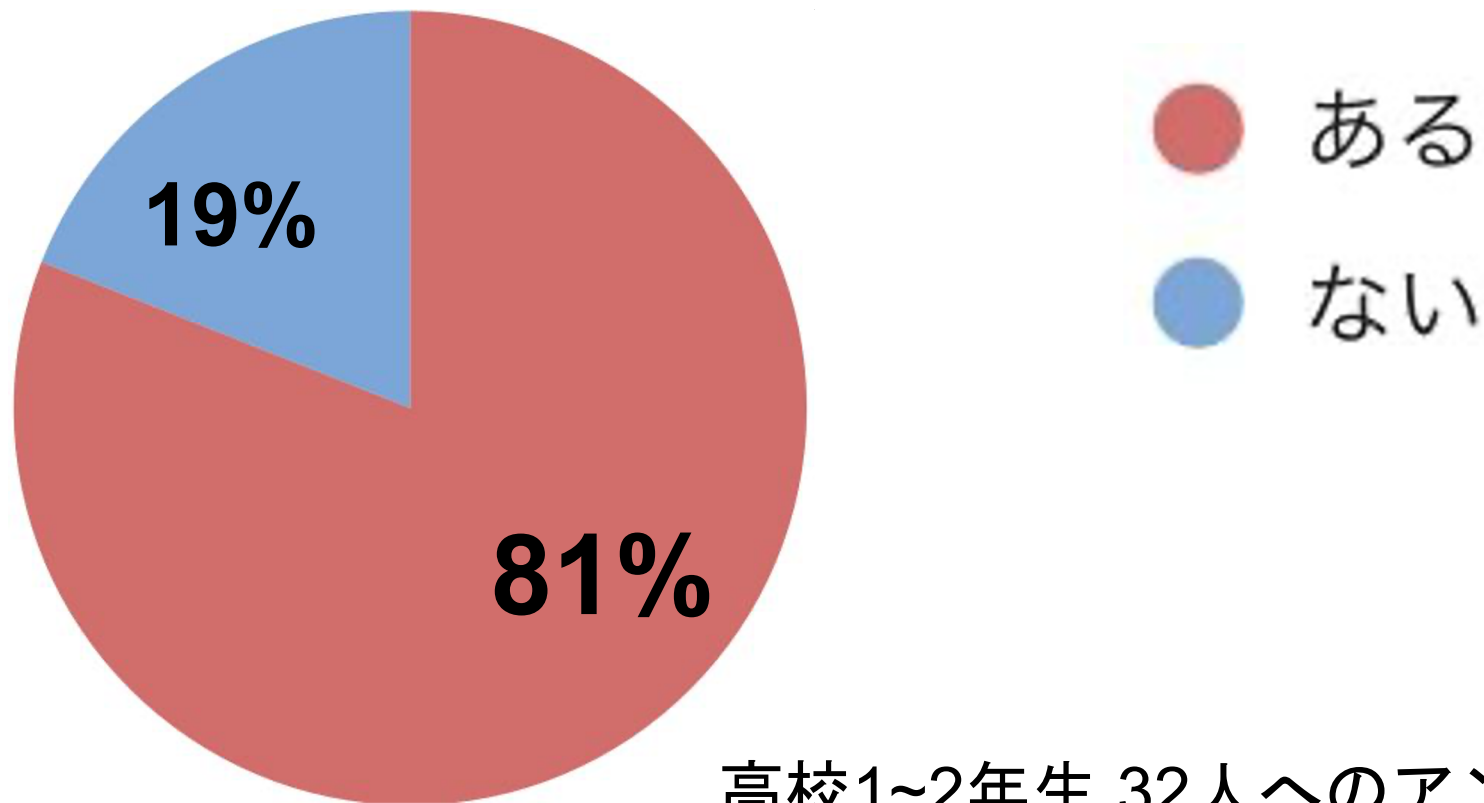
人の迷惑✖

日常生活は困ることが多い

自分たち→

助けてもらった経験、
助け方がわからない

③困っている人に声をかけたことはあるか？



高校1~2年生 32人へのアンケート

③人助けをしたことはあるか？

手助けができなかった...

- ・ 勇気が出なかった
- ・ 助け方が分からなかった など

手助けをした...

- ・ 困っていた
- ・ 助けられた経験
- ・ 時間的な余裕 など

④手助けできる環境とは？

- ・ 困っていることがわかりやすい環境
- ・ 声をかけられた時 ・ 助けられた経験
- ・ 設備を整えることも大切





人助けのしやすい

環境作りが大切!!

⑤振り返り

- ・ 自分の経験→人助けに繋がる
- ・ 状況の把握✕→手助けできない
- ・ 経験や周りの環境→意識の改善



⑥政策提言

他者を助ける行動→共感性が非常に重要な要素

共感性とは...

(1) 他者の感情の理解

(2) 他者の立場の想像

(3)感情の共有

体の不自由な方からの講話会
ヘルプマークの認知、普及
障がいの疑似体験会の実施



参考文献

TERADA医療福祉カレッジ. 「つぶやきコラム 人助けの心理学」. https://www.terada-medical.com/column/mental/psychology_of_helping_people/, (2021年12月19日閲覧)

先進的キャリアを研究するメディア「すべらないキャリア」. 「共感力を確実に身に付ける3つのトレーニング方法を紹介」. <https://subecari.com/1126>, (2021年12月19日閲覧)

中井芳野(SankeiBiz編集部). 「もっと知って「ヘルプマーク」、障害者の認知もまだ半数」. <https://www.sankeibiz.jp/econome/amp/210828/ecc2108280730001-a.htm>, (2021年12月19日閲覧)